

東日本特別

工

事スケジュールに沿って推進を
ふくしま広野町メガソーラー発電

復興企画課よりNEC
Cキャピタルソリューション(株)との共同運営
による太陽光発電事業
に
関し

■特別目的会社・発電 所概要

【名称】
合同会社ふくしま広
野町メガソーラー発
電所

【資本金】

1000万円

(広野町は1割)

【設置場所】

折木字南沢441の
1他

約1万5000㎡

所有者 広野町

【設計】

最大発電可能容量
770キロワット
売電容量
720キロワット

■スケジュール

平成27年1月頃造成
工事開始
平成27年7月頃竣工・
売電開始
以上の説明を受けま
した。

委員会は、工事スケ
ジュールに沿って推進
するよう求めました。



減容化施設を視察

東日本特別

住

民にしっかりとした周知を
減容化施設に係る進捗状況

環境省よりこれまで
の主な経緯と進捗状況
及び今後の計画の説明
を受けました。

委員会は、プラント
の設備工事が着工した
ので、安全には十分留
意して作業を行い、工
程が少しでも早まるよ
う業務を推進すること
を求めました。

なお、特別委員会終
了後 減容化施設建設
現場を調査しました。



定数削減が決まった議会

定数特別

定

数削減はやむなし
議員定数に関する

議員定数削減に関し
ては、議長を除く11人
の議員で特別委員会を
構成し、これまでに3
回開きました。

地方分権が進み、議
会の役割が非常に大事
になっている現在、議
員定数の削減は「多様
な議員の集まり」に支
障をきたし、町民から
の情報収集や意見の集
約に問題が生じるなど、
議会の弱体化につなが
るといった懸念があり
ます。

しかし、震災から3
年半が経過してもなお
続く町民の避難生活
思うように進まない町
民の帰還など、復興の
過渡期にあるわが町で、
町民から議員定数につ
いても厳しい意見を聴
くこともあり、次回改
選時には、議員定数に
ついて自らも身を削り、
12人から10人に削減す
ることが必要であると
の結論にいたりました。

＜岩手県洋野町研修＞

東日本大震災で人的被害がゼロの防災対策とは
～震災にどう立ち向かうか～

岩手県洋野町は、東日
本大震災に際し大津波に
より、住宅や基幹産業で
ある水産業の漁場や水産
施設などが壊滅的な被害
を受けましたが、地域住
民や町消防団の迅速での
確な行動により人的被害
はありませんでした。

人的被害ゼロという奇
跡を起こした要因は、高
さ12mの防潮堤の整備、
消防団員の充実、明治・
昭和の大津波を経験して
いるため、町民の防災意
識が非常に高いことが上
げられます。

これらに学び、防潮堤
の整備、自主防災組織の
育成・強化と定期的な防
災訓練の実施等、東日本
大震災を踏まえた災害に
強い「まちづくり」を推
進する必要があると認識
した研修でした。

特別 委員会



活発な意見交換が行われた研修

おおひらむら 大衡村議会が 議会運営委員会を 研修

11月10日に宮城県大
衡村議会の議会運営委
員会が研修に來られま
した。

大衡村は宮城県内唯
一の村で、トヨタグ
ループ小型車生産の一
大拠点です。

広野町議会が取り組
む議会改革や議会運営
について研修されまし
た。

東日本特別

平

成27年度は家賃1／2を徴収
町営住宅の家賃

平成27年度は、1／
2徴収し、平成28年度
以降については、再度
検討する。住宅修繕終
了後は、自己責任にお
いて管理することによ
り、長期間放置するこ
とによるカビ等の発生
など居室が傷むことな
どを防ぐことができる
ものと考えている。と
の説明を受けました。

委員会は、借りてい
る以上は自分で管理す
ることが大切であるの
で、平成27年度は、町
営住宅の家賃1／2徴
収を了承しました。



内装工事が進む町営住宅